

「クールジャパン戦略官民協働イニシアティブ」における文化庁の取組

情報発信

◆映像コンテンツ等を活用した情報発信

- ・「全国ロケーションデータベース」による、国内外に向けた日本の魅力あるロケ地情報の発信
- ・海外フェスティバルへの参加・出展や国内における国際フェスティバルの開催等に対する支援、「文化庁メディア芸術祭」の開催

◆メディア芸術等のアーカイブの構築

- ・我が国のメディア芸術作品を保存・活用するための「メディア芸術データベース」の充実
- ・「文化関係資料のアーカイブの構築に関する調査研究」により、デザイン分野(グラフィックやプロダクトなど)におけるアーカイブの中核拠点の形成・ネットワーク化の推進

◆国際的なコンテンツ人材の育成・活用

- 「新進芸術家海外研修制度」により、国際的に通用する優れた実演家やアーティストを育成

＜今後の取組＞

- ☞ 「メディア芸術祭20周年企画展」の開催(本年10月)や、「メディア芸術データベース」の拡充(平成28年度二次補正予算要求中)、来年度のメディア芸術祭等事業の拡充(平成29年度予算要求中)等、我が国の優れたコンテンツ等の情報発信を行うとともに、国際的に通用する優れた実演家やアーティストを育成。



文化庁メディア芸術祭

インバウンド振興

◆文化財等に関する外国語解説の推進

- 観光庁と連携し、「文化財の英語解説のあり方について」を策定したところ。引き続き文化財の外国語での情報発信に対して支援

＜今後の取組＞

- ☞ 「文化遺産総合活用推進事業(日本の歴史・伝統文化情報発信推進)」による地域の文化財に対する情報発信・体制整備等の取組をモデル事業として支援。

地方の魅力の発掘・発信

◆「日本遺産の拡充」

- 「日本遺産」をこれまでに37件指定。平成27年11月の「日本遺産展(於:フランス・パリ)」をはじめとし、国内外に積極的に発信。

＜今後の取組＞

- ☞ 2020年までに全国各地に「日本遺産」を100件程度認定。「日本遺産」を通じたさらなる地域活性化や日本文化の国内外への戦略的発信を行う。

◆文化プログラムの推進

- 「2020年東京大会に向けた文化を通じた機運醸成に関する関係府省庁等連絡・連携会議」において政府(内閣官房オリパラ事務局、内閣府知財事務局、文化庁等)が一体となり、「beyond2020プログラム」を推進することを決定。

＜今後の取組＞

- ☞ 「スポーツ・文化・ワールド・フォーラム」や「文化庁メディア芸術祭」等を開催しつつ、地域の魅力ある文化芸術活動等を支援することにより、日本文化を世界に発信。



日本遺産展(於:パリ)の様子



日本遺産(会津若松市ほか)